

シンポジウムSY3-4

当院におけるスポーツ外傷症例治療の現状と課題

新家和樹¹⁾ 内藤明広²⁾ 藤田智一¹⁾
 間中泰弘¹⁾ 松風 瞳¹⁾ 山之内康浩¹⁾

1) 刈谷豊田総合病院 臨床工学科
 2) 刈谷豊田総合病院 乳腺外科

【はじめに】

当院では1984年から高気圧酸素治療を開始し第一種高気圧治療装置2台所有しており、各科からの治療依頼に対して年間約180名、1700回程度治療を行っている。

近年スポーツ外傷に対する高気圧酸素治療は、骨折、肉離れ等の早期治療の可能性が示唆されている。今回、当院における対象症例の運用方法、治療効果について報告する。

【運用方法】

当院は、近隣企業のスポーツ選手を対象に治療を行っており、企業・当院事務・整形外科医師・臨床工学技士が連携して治療を行っている。当院の治療の流れは図1のように実施している。

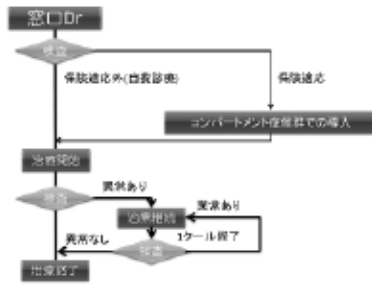


図1

【治療条件】

- ・治療装置:川崎エンジニアリング(株)社製 KHO-2000S, KHO-2000(第一種装置)
- ・治療回数: 患者の治癒具合を考慮し決定する。
- ・治療圧:2.8ATA 治療時間:60分

【実施内訳】

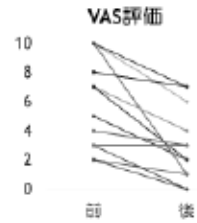
- ・スポーツ内訳: 全47症例
 ラグビー: 35件, バスケットボール: 6件, その他: 6件
- ・受傷内訳: 肉離れ: 20件, 損傷: 9件, 捻挫: 8件, 骨折: 4件, その他: 6件
- ・患者の性別: 男性: 45人, 女性: 2人
- ・年齢: 20歳未満: 1名, 20~29歳: 41名, 30歳以上: 5名
- ・治療回数: 平均3.62±4.23回
 治療開始までの日数: 平均6.5±3.1日

【治療効果】

チームの都合等により最終的な治療効果を確認できなかった16名を除く31名に対する治療結果を報告する。治療効果判定はVAS評価及び自覚

症状のみで行っており表1で示すように31名中29名に得られた。MRIなどの明確な効果を示すことが今後の課題となっている。

表1



【症例】

37歳男性で、ラグビーをしている際に相手選手の肩がアゴに当たり強く頸部が後屈し、直後より両下肢が脱力した。左半身はある程度動かして、右足は少し動くが右手の離握手は困難の状態であった。受傷直後は四肢体幹の感覚障害はあった。身体所見は意識清明GCS; E4V5M6, 頭部, 頸部は明かな外傷打撲痕認めず, 自発痛・圧痛はなかった。感覚障害はあきらかな左右差は認めないが, 右上肢; 離握手困難, 左上肢; 離握手可能だが弱く, 右下肢; 膝立可能だが弱い, 左下肢; 膝立可能であった。感覚は痛覚, 温痛覚, 触覚, 左右で頸部まで異常はなかった。頸部Xp, 頭頸部CT; あきらかな骨症はなく, 骨アライメントも整っていた。

右上肢の麻痺は強いが経時的に改善傾向ではあった。しかし, 中心性頸椎損傷の疑いで麻痺の進行の可能性もあるため注意が必要との判断でステロイド治療目的にて入院となり, 第五病日でHBO(計18回), リハビリ開始となった。

【結果】

治療前後の比較は表2,3,4のように改善がみられ院となった。

【まとめ】

自覚症状として良好な経過を辿る症例が多かったため, 引き続きスポーツ外傷症例を受け入れていく。

現在, 当院のスポーツ外傷の治療効果判定が明確になっていないため, 医師による治療後診察等で明確な治療効果を示し, 選手・トレーナーに興味を持たせることで, 高気圧酸素治療をより身近に感じ, 治療の一つとして選択しやすくなるを考える。

さらに企業へ出向き, 啓蒙活動することによって高気圧酸素治療の認知度を高めることも今後CEとして重要な業務であると考えている。

表2

＜治療前＞	＜治療後＞
◆コミュニケーション: 良好	◆コミュニケーション: 良好
◆ROM	◆ROM
・上肢関節なし	・右肩関節屈曲: 0° SLR: 70°
・足関節に軽度制限+	◆歩行
◆歩行	・膝以下に全身体に痺く重
・両上肢にしびれ+	・両上肢が痺い
・右>左	・両上肢, 大腿内側にシャ
・物持ちしびれ強くなる	・フーや風などで物持ちあり

表4

＜治療前＞	＜治療後＞
◆ADL	◆ADL
・石原動作: G-up5 [®] から見守り	・歩み自立レベル
・階段: 見守り	・右足での歩行, 着脱可能
・立ち上がり: 上肢支持にて見守り	
・立位保持: 上肢支持にて見守り	
・車椅子移動: 見守り	
・食事: 自立(左手使用)	

表3

◆MMT	治療前	治療後
肩中骨 伸上	4/4	4/5
内転	4/4	4/5
肩 屈曲	1/4	4/5
外転	2/4	4/5
肘 屈曲	2/4	4/4
肘 伸展	2/4	4/4
手 内転	1/4	3/4
拳屈	1/4	3/4
肩 屈曲	0/4	3/4
肘 屈曲	0/4	3/4
肘 伸展	4/4	4/5
膝 屈曲	4/4	5/5
足 背屈	3/4	5/5
足 屈曲	4/4	4/5